

令和 8 年度

実施設計書

審査 設計者

工事番号  
(設計書コード)

38-FE260-08-03-01

建設工事名

令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

路線河川名

建設工事箇所

藤枝市 瀬古一丁目 地内

建設工事金額

工 期

令和 9 年 2 月 2 6 日限り

週休2日推進工事補正（週単位（完全週休2日））

建設工事概要		
施工延長	39.5	m
もたれ式擁壁工	8.9	m
重力式擁壁工	7.7	m
仮設鉄筋挿入工	32	本
水路工	26.8	m

歩掛・単価適用年度

令和 8 年 5 月

基本単価

令和 8 年 5 月

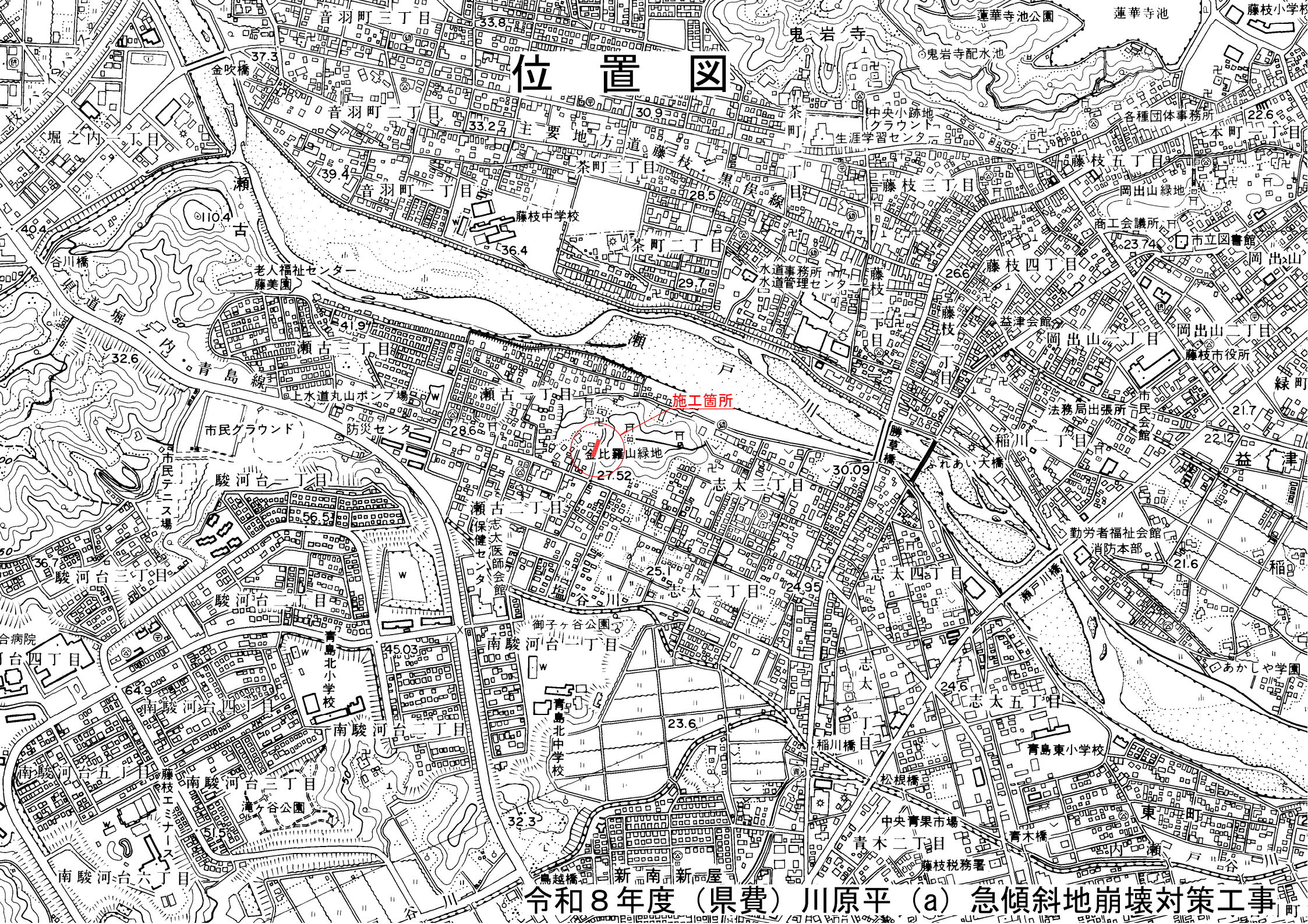
地区コード

220 地区

起 終 点 指 定

⇔

# 位置图



令和8年度(県費)川原平(a)急傾斜地崩壊対策工事

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費					
- 斜面对策					
	式	1			
-- 砂防土工					
	式	1			
--- 掘削工					
	式	1			
---- 掘削					
	m 3	4 0			SP 1号表 数量コードMC
---- 法面整形					
	m 2	8 2			SP 2号表 数量コードMF
--- 盛土工					
	式	1			
---- 路床盛土					M0038
	m 3	2 0			第 1号表 数量コードRA
-- 擁壁工					
	式	1			

## 工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
--- 作業土工	式	1			
---- 床掘り	m <sup>3</sup>	230			SP 4号表 数量コードME
---- 埋戻し(擁壁背面)	m <sup>3</sup>	40			M0040 数量コードMD1
---- 埋戻し(擁壁前面)	m <sup>3</sup>	30			第 2号表 M0046 数量コードMD2
--- 残土処理工	式	1			
---- 残土運搬処理 第3種建設発生土、変化率L=1.3	m <sup>3</sup>	270			M0001 第 4号表 数量コードZ10
--- 場所打擁壁工	式	1			
---- もたれ式擁壁工	式	1			M0005 第 5号表
---- コマ型ブロック工	m	9			M0034 数量コードKML

## 工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- コマ型ブロック基礎運搬費					M0037
	回	2			見積 第 9号表
---- 重力式擁壁工					M0004
	式	1			第 10号表
---- 地盤改良基礎工					M1000
	m	7.9			第 11号表 数量コードKGL
---- 取合処理工					M0018
	式	1			第 13号表
--- 落石防護工					
	式	1			
---- 落石防護柵（支柱設置）					M0039
	本	6			第 16号表 数量コードBS1
--- 法面工					
	式	1			
---- モルタル吹付工 5 c m					M0095
	m <sup>2</sup>	82			第 18号表 数量コードMF
---- 鉄筋挿入工					M0068
	式	1			第 19号表

## 工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
--- 排水路工					
	式	1			
---- 排水構造物 U型側溝 据付け PU1-450					
	m	26.8			第 35号表 数量コードSRL
---- 見切壁					M0049
	m	17			第 36号表 数量コードMH
---- コンクリート					
	m <sup>3</sup>	5.1			18-8-25(20)-BB 小型運搬車割増 SP 16号表 数量コードCO
-- 構造物撤去工					
	式	1			
--- 構造物取壊し工					
	式	1			
---- コンクリート構造物とりこわし・運搬・処分 無筋構造物					M0011
	m <sup>3</sup>	3			第 37号表 数量コードCTm
---- コンクリート構造物とりこわし・運搬・処分 鉄筋構造物					M0012
	m <sup>3</sup>	2			第 39号表 数量コードCTy
---- 舗装版破碎					
	m <sup>2</sup>	60			SP 19号表 数量コードas

## 工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- アスファルト敷運搬・処分	m <sup>3</sup>	5			M0047 第 41号表 数量コードasG
---- 舗装版切断	m	3			アスファルト舗装 SP 21号表 数量コードasC
---- アスファルトカッター汚泥運搬・処分	式	1			M0048 第 42号表
-- 仮設工	式	1			
---- 敷鉄板設置・撤去	式	1			M0015 第 44号表
---- 敷鉄板設置・撤去	式	1			M0016 第 48号表
--- 仮水路工	式	1			
---- コルゲートフリューム	m	12			再利用 SP 22号表 数量コードKH
--- 水替工	式	1			

## 工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- ポンプ据付・撤去工 φ50mm	現場	1			第 50号表
---- 潜水ポンプ運転 φ50mm 2台 作業時排水、発動発電機	日	30			第 51号表
直接工事費計					
工種区分 No. 7 砂防・地滑り等工事					
共通仮設費 (地域補正しない)	式	1			
根処分					M0025
	式	1			第 52号表
仮設材運搬費					M1005
	式	1			第 54号表
地質調査					M0032
	式	1			第 57号表
共通仮設費計					



工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
純工事費計					
現場管理費 (地域補正しない)	式	1			
工事原価計					
一般管理費等 (金銭的保証を必要とする)	式	1			
工事価格計					
消費税相当額	式	1			
請負工事費					



数量計算表										測点間距離 20 m	
測点 中間点 距離(m)			コメント			MC 機械掘削		ME 機械床掘			
						数 量	平均値	立積 (0.6)	数 量	平均値	立積 (0.6)
0	+11.00	0.00				0.00			1.40		
1	+11.10	20.10				0.00			1.40	1.400	28.140
1	+11.10	0.00				0.00			1.70	1.550	
1	+11.80	0.70				0.00			1.70	1.700	1.190
1	+11.80	0.00				4.90	2.450		9.90	5.800	
1	+18.00	6.20				4.90	4.900	30.380	9.90	9.900	61.380
1	+18.00	0.00				1.80	3.350		13.50	11.700	
2	+5.20	7.20				1.80	1.800	12.960	13.50	13.500	97.200
2	+5.20	0.00				0.00	0.900		8.10	10.800	
2	+10.50	5.30				0.00			8.10	8.100	42.930
合 計		39.50					(MC)	43.340		(ME)	230.840

土工 (埋戻し)			数 量 計 算 表					測点間距離		20 m
測点 中間点 距離(m)			MD1 機械埋戻 (擁壁背面)			MD2 機械埋戻 (擁壁前面)				
			数 量	平均値	立積 (0.6)	数 量	平均値	立積 (0.6)		
0	+11.00	0.00	0.00			0.90				
1	+11.10	20.10	0.00			0.90	0.900	18.090		
1	+11.10	0.00	3.30	1.650		1.00	0.950			
1	+18.00	6.90	3.30	3.300	22.770	1.00	1.000	6.900		
1	+18.00	0.00	2.00	2.650		1.10	1.050			
2	+5.20	7.20	2.00	2.000	14.400	1.10	1.100	7.920		
合	計	34.20		(MD1)	37.170		(MD2)	32.910		

擁壁工									
数量計算表									
測点間距離 20 m									
測点 中間点 距離(m)			コ メ ン ト						
			SCM 止水Co (もたれ式)			SCG 止水Co (重力式)			
			数 量	平均値	面積 (0.2)	数 量	平均値	立積 (0.6)	
1	+11.10	0.00	1.10			0.00			
1	+18.00	6.90	1.10	1.100	7.590	0.00			
1	+18.00	0.00	0.00	0.550		0.70	0.350		
2	+5.20	7.20	0.00			0.70	0.700	5.040	
合 計	14.10			(SCM)	7.590		(SCG)	5.040	

土工(盛土)			数量計算表			測点間距離 20 m	
測点 中間点 距離(m)                      コメント			RA                      路床盛土				
			数 量                      平均値                      立積 (0.6)				
1	+11.10	0.00	1.80				
1	+18.00	6.90	1.80                      1.800                      12.420				
1	+18.00	0.00	1.30                      1.550				
2	+5.20	7.20	1.30                      1.300                      9.360				
合	計	14.10	(RA)                      21.780				







# 延長計算表

数 量 計 算 名 称	コード	起 点 測 点 中間点	終 点 測 点 中間点	数 量 (m)
施工延長 測点間距離 20 m 合 計	L (04)	0 +11.00	2 +10.50	39.50 39.50
もたれ式擁壁延長 (H5.0 - 6.5) 測点間距離 20 m 合 計	ML (03)	1 +11.10	1 +18.00	8.90 8.90
重力式擁壁延長 (H3.8 - 5.0) 測点間距離 20 m 合 計	GL (03)	1 +18.00	2 +5.20	7.70 7.70
コマ型ブロック基礎 測点間距離 20 m 合 計	KML (02)	1 +11.10	1 +18.00	9.10 9.10
地盤基礎改良工 測点間距離 20 m 合 計	KGL (04)	1 +18.00	2 +5.30	7.90 7.90

延長計算表

数量計算名称	コード	起 点 測 点 中間点	終 点 測 点 中間点	数 量(m)
水路工 測点間距離 20 m	SRL (03)	0 +11.00	2 +2.00	26.80
合 計				26.80

擁壁

## 数 量 調 整 表

数量調整表優先

名 称	コード	計 算 式
もたれ式擁壁工	MY (02)	$= 71.500 / 10 * ML$ $= 71.500 / 10 * 8.9$ $= 63.640$ .....
重力式擁壁工	GY (02)	$= 75.700 / 10 * GL$ $= 75.700 / 10 * 7.7$ $= 58.290$ .....
止水コンクリート1	SC1 (02)	$= SCM * 0.15$ $= 7.59 * 0.15$ $= 1.140$ .....
止水コンクリート2	SC2 (02)	$= SCG * 0.15$ $= 5.04 * 0.15$ $= 0.760$ .....
擁壁鉄筋1	TK1 (03)	$= ( 124.8 / 10 * ML ) / 1000$ $= ( 124.8 / 10 * 8.9 ) / 1000$ $= 0.110$

擁壁		
数 量 調 整 表		
数量調整表優先		
名 称	コード	計 算 式
擁壁鉄筋2	TK2 (03)	$= ( 62.4 / 10 * GL ) / 1000$ $= ( 62.4 / 10 * 7.7 ) / 1000$ $= 0.050$ $-----$
落石防護柵	BS1 (02)	$= 6$ $= 6.000$ $-----$
透水マット1	TM1 (02)	$= 63.6 / 10 * ML$ $= 63.6 / 10 * 8.9$ $= 56.600$ $-----$
透水マット2	TM2 (02)	$= 36 / 10 * GL$ $= 36 / 10 * 7.7$ $= 27.720$ $-----$
見切壁	MH (02)	$= 17$ $= 17.000$

とりこわし		
数 量 調 整 表		
数量調整表優先		
名 称	コード	計 算 式
Co取壊し（無筋）	C T m （ 0 2 ）	= 2.5 = 2.500 .....
Co取壊し（有筋）	C T y （ 0 2 ）	= 1.0 + 0.6 = 1.600 .....
アスファルト舗装版	a s （ 0 2 ）	= 60 = 60.000 .....
アスファルト殻	a s G （ 0 2 ）	= a s * 0.09 = 60 * 0.09 = 5.400 .....
アスファルト切断	a s C （ 0 2 ）	= 2.5 = 2.500 .....
アスファルト汚泥	a s O （ 0 4 ）	= a s C * 0.09 * 0.023 = 2.5 * 0.09 * 0.023 = 0.010

仮設

数 量 調 整 表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
敷鉄板	S T ( 0 2 )	= 1.524 * 3.048 * 6	
		= 27.870	
		.....	
仮設排水路	K H ( 0 2 )	= 11.6	
		= 11.600	
		.....	
仮設取合土のう	O D ( 0 6 )	= 12	
		= 12.000	

数量調整表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
根処分	NMS (02)	= 5 = 5.000	

排水路工			数量調整表	数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式		
コンクリート舗装	COH (02)	$= 27 * 0.1$ $= 2.700$ .....		
間詰コンクリート	MDC (03)	$= 0.9 / 10 * SRL$ $= 0.9 / 10 * 26.8$ $= 2.410$ .....		
コンクリート工	CO (03)	$= COH + MDC$ $= 2.7 + 2.41$ $= 5.110$		



鉄筋挿入工			数 量 調 整 表		数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式			
鉄筋挿入D19(3.5)	D 3 5 ( 0 2 )	= 8			
		= 8.000			
		.....			
鉄筋挿入D19(3.0)	D 3 0 ( 0 2 )	= 24			
		= 24.000			
		.....			
鉄筋挿入D19総数	D 1 9 ( 0 2 )	= D30 + D35			
		= 24 + 8			
		= 32.000			
削孔長(3.5)	S K 1 ( 0 6 )	= 3.40			
		= 3.400			
		.....			
削孔長(3.0)	S K 2 ( 0 6 )	= 2.90			
		= 2.900			
		.....			
注入打設	G r ( 0 6 )	= 3.14 * 0.09 * 0.09 * ( SK1 * D35 + SK2 * D30 ) * 3.0 / 4			
		= 3.14 * 0.09 * 0.09 * ( 3.4 * 8 + 2.9 * 24 ) * 3.0 / 4			
		= 1.850			

鉄筋挿入工		
数量調整表		
数量調整表優先		
名 称	コード	計 算 式
仮設モルタル吹付	M F ( 0 2 )	$= 81.5$ $= 81.500$ $-----$
敷鉄板 (法面工)	S T N ( 0 2 )	$= 1.524 * 3.048 * ( 12 * 2 ) + 1.524 * 3.048 * 8$ $= 148.640$

残土処分			
土 量 調 整 表			
**発生土登録表**	**（発生土→埋戻土→盛土）流用表**	**残土処理場指定表**	**残土処理容量指定**
発生土      変化率	発生土      - - - -      流用順位      - - - -	発生土      処理順位	
MC 43    0.90		MC                      1 番目 Z10 43    →                      43	Z10                      99,999
ME 231   0.90		ME                      1 番目 Z10 231   →                      231	
			**残土量合計**
			Z10                      274



M O O 3 8					
路床盛土					
第 1号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
路床盛土	m3	100			SP 3号表
路床材 再生盛土材	m3	126			
計					
単価	m3				

M O O 4 0 埋戻し (擁壁背面)					
第 2号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
埋戻し	m3	100			SP 5号表
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m3	126			
計					
単価	m3				

M O O 4 6		埋戻し (擁壁前面)		第 3号表		
金	円	100 m3 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
埋戻し		m3	100			SP 5号表
路床材 再生盛土材		m3	126			
計						
単価		m3				

MOOO1					
残土運搬処理 第3種建設発生土、 変化率L=1.3					
第 4号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土砂等運搬	m3	100			工事箇所から仮置き場 SP 6号表
積込 (ルーズ)	m3	100			仮置き場 SP 7号表
土砂等運搬	m3	100			仮置き場から処分場 SP 8号表
残土処分費 駿遠開発事業 (株) 牧之原市切山字真菰沢594ほか47筆	m3	130			
計					
単価	m3				



M O O O 5					
もたれ式擁壁工					
第 5号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
もたれ式擁壁	m 3	6 4			18-8-40-BB W/C 60%以下 小型運搬車割増 SP 9号表 数量コードMY
止水コンクリート	m 3	1			18-8-25(20)-BB 小型運搬車割増 SP 10号表 数量コードSC1
異形棒鋼 SD345 D16-25	t	0. 1			数量コードTK1
透水マット	m	5 7			数量コードTM1
計					

M O O 3 4 コマ型ブロック工 第 6号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
コマ型ブロック布設 1層 6列 Φ500型	m	10			M0041 第 7号表
埋戻し	m <sup>3</sup>	10			SP 5号表
コマ型ブロック基礎材料費	m	10			M0036 第 8号表
計					
単価	m				

MOO41 コマ型ブロック布設 1層 6列 Φ500型						第 7号表
金 円 10 m 当り						
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役						1
	人					
特殊作業員						1
	人					
普通作業員						1
	人					
ブロック工						1
	人					
ラフテレーンクレーン オペレータ付き 油圧伸縮ジブ型25t吊						1
	日				賃料	
諸雑費						
	%					
計						
単価						
	m					

M O O 3 6 コマ型ブロック基礎材料費					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目		単 位	数 量	単 価	金 額
コマ型ブロック 連結6連タイプ2×3		個	20		見積
異形棒鋼 SD345 D13		t	0.12		
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材		m <sup>3</sup>	13		
計					
単価		m			

MOO37		コマ型ブロック基礎運搬費				第 9号表	
金 円		1 回 当り		見積			
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
運搬費 7tユニック:連結6連タイプ 16基/1回		回	1				
計							

MOOO4

重力式擁壁工

第 10号表

金	円	1 式 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
重力式擁壁		m3	58			18-8-40-BB W/C 60%以下 小型運搬車割増 SP 11号表 数量コードGY
止水コンクリート		m3	1			18-8-25(20)-BB 小型運搬車割増 SP 10号表 数量コードSC2
異形棒鋼 SD345 D16 - 25		t	0.1			数量コードTK2
透水マット		m	28			数量コードTM2
計						

M1000					
地盤改良基礎工					
第 11号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
安定処理	m2	47			SP 12号表
仮囲い 設置・撤去工	m	10			M1002 見積 第 12号表
計					
単価	m				

M1002 仮囲い 設置・撤去工 第 12号表					
金 円 10 m 当り	見積				
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
普通作業員					1
	人				
仮囲い仮設材損料					
	供用日				
H形鋼 賃料 H-200 (49.9kg/m) 1-3ヶ月					
	t・日	30			
諸雑費					
	%				
計					
単価					
	m				



MOO18 取合処理工					
第 13号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
大型土のう撤去 作業半径6m以下 - 3m以上から2m以下	袋	10			第 14号表 数量コードD
大型土のう設置(再設置含む) 作業半径6m以下 - 3m以上から2m以下	袋	10			第 15号表 数量コードD
計					

大型土のう撤去 作業半径6m以下 - 3m以上から2m以下					
第 14号表					
金	円	10 袋 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
特殊作業員					1
	人				
バックホウ 運転 クローラ型クレーン付・超低騒音型・山積0.8(平積0.6)m <sup>3</sup> ・2.9t吊 排出ガス対策型(2014年規制)					
	日				
諸雑費					
	%				
計					
単価					
	袋				

大型土のう設置（再設置含む） 作業半径6 m以下 - 3 m以上から2 m以下					
第 15号表					
金	円	10 袋 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
特殊作業員					1
	人				
普通作業員					1
	人				
バックホウ 運転 クローラ型クレーン付・超低騒音型・山積0.8（平積0.6）m <sup>3</sup> ・2.9 t吊 排出ガス対策型（2014年規制）	日				
諸雑費					
	%				
計					
単価					
	袋				

M O O 3 9		落石防護柵 (支柱設置)				第 16号表	
金 円		10 本 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
落石防護柵 (支柱設置) 中間支柱 柵高2.00m		本	10			第 17号表	
計							
単価		本					

落石防護柵（支柱設置） 中間支柱 柵高2.00m					
第 17号表					
金 円 1 本 当 り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
落石防護柵設置工（中間支柱設置） 柵高2.00m					1
	本	1			市場単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕					
	X				
補正後市場単価					
	本	1			
諸雑費					
	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					

MOO95 <div>             モルタル吹付工 5cm           </div> 第 18号表					
金 円 1 m2 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
法面工 (モルタル吹付工) 厚5cm	m2	1			1
(補正係数: 週休2日補正)	X				
[加算率: S] 施工規模: 100m2未満	%				
補正後市場単価	m2	1			2
逆巻施工における補正	%				
諸雑費	式	1			
計					

M O O 6 8 鉄筋挿入工						第 19号表
金	円	1 式 当り				
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
削孔工 ボーリングマシン (軽量型) 軟岩、L=3.4m	本	8			見積 第 20号表	M0083 数量コードD35
削孔工 ボーリングマシン (軽量型) 軟岩、L=2.9m	本	24			見積 第 24号表	M0069 数量コードD30
ロックボルト材料費 D19 L=3.5m	本	8			第 25号表	M0081 数量コードD35
ロックボルト材料費 D19 L=3m	本	24			第 26号表	M0070 数量コードD30
鋼材挿入工 単管足場 3.0<L≤4.0	本	8			見積 第 27号表	M0082 数量コードD35
鋼材挿入工 単管足場 2.0<L≤3.0	本	24			見積 第 28号表	M0071 数量コードD30
頭部締付工 単管足場	本	32			見積 第 29号表	M0072 数量コードD19
注入打設工 単管足場	m3	2			見積 第 30号表	M0073 数量コードGr

M O O 6 8					
第 19号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
注入材料					M0074
	m3	2			見積 第 32号表 数量コードGr
削孔機据付・撤去工 吊上(下)げ高さ10m未満					M0075
	回	3			見積 第 33号表
注入プラント組立・解体工					M0076
	回	3			見積 第 34号表
諸雑費					
	式				
計					



M O O 8 3					
金 円		100 本 当り		見 積	
積 算 項 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				1
特殊作業員	人				1
普通作業員	人				1
ボーリングマシン (軽量型) 運転	日				M0077 1
ケーシングスイベル	個	0. 34			見 積 第 21号表 1
ケーシングパイプ φ86 用 (L=1.0m)	本	1. 7			1
リングビット アンカー工 単管φ90用	個	5. 1			1
インナービット アンカー工 二重管φ90用	個	1. 36			1

MO083					
第 20号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ボーリングロッド φ40.5×1.0m					1
	本	1.02			
坂巻補正率					
	%				
計					
単価					
	本				

MO077 ポーリングマシン (軽量型) 運転					
第 21号表					
金	円	1 日 当り	見積		
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ポーリングマシン (軽量型)	日				
ダウンザホールハンマー φ65mm 自立しない (二重管削孔)	日				
空気圧縮機 吐出量18.0-19.0m3/min	日				M0090
発動発電機 出力20 k VA	日				M0091
諸雑費	式				
計					

MOO90

空気圧縮機  
吐出量18.0-19.0m3/min

第 22号表

金	円	1 日 当り	見積			
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
エンジンコンプレッサ賃料 吐出量 18 - 19m3/分 防音型		日				賃料
軽油 パトロール給油		L	131.33			
諸雑費		式				
計						

MOO91					
発動発電機 出力20kVA					
第 23号表					
金 円 1 日 当り 見積					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ディーゼル発動発電機 (排ガス対策型も同じ) 出力20kVA 防音型	日				賃料
軽油 パトロール給油	L	16.36			
諸雑費	式				
計					

M O O 6 9					
金 円		100 本 当り		見 積	
積 算 項 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				1
特殊作業員	人				1
普通作業員	人				1
ボーリングマシン (軽量型) 運転	日				M0077 1
ケーシングスイベル	個	0. 29			見 積 第 21号表 1
ケーシングパイプ φ86 用 (L=1.0m)	本	1. 45			1
リングビット アンカー工 単管φ90用	個	4. 35			1
インナービット アンカー工 二重管φ90用	個	1. 16			1

MOO69					
第 24号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ボーリングロッド φ40.5×1.0m					1
	本	0.87			
坂巻補正率					
	%				
計					
単価					
	本				

MO O 8 1 <div> <div>金</div> <div>円</div> <div>1 本 当 り</div> </div> <div> <div>積 算 項 目</div> <div>単位</div> <div>数量</div> <div>単 価</div> <div>金 額</div> <div>摘 要</div> </div>					
<div> <div>異形棒銅ロックボルト</div> <div>D19 SD345 (めっき付き)</div> </div> <div> <div>単位</div> <div>数量</div> <div>単 価</div> <div>金 額</div> <div>摘 要</div> </div>					
<div> <div>単位</div> <div>数量</div> <div>単 価</div> <div>金 額</div> <div>摘 要</div> </div>					
<div> <div>注入パイプ (軟質ポリ)</div> <div>外径21.5mm</div> </div> <div> <div>単位</div> <div>数量</div> <div>単 価</div> <div>金 額</div> <div>摘 要</div> </div>					
<div> <div>単位</div> <div>数量</div> <div>単 価</div> <div>金 額</div> <div>摘 要</div> </div>					
<div> <div>スパーサー</div> <div>D19用 (電気めっき)</div> </div> <div> <div>単位</div> <div>数量</div> <div>単 価</div> <div>金 額</div> <div>摘 要</div> </div>					
<div> <div>単位</div> <div>数量</div> <div>単 価</div> <div>金 額</div> <div>摘 要</div> </div>					
<div> <div>角座金</div> <div>150×150×9 径45 (メッキ用)</div> </div> <div> <div>単位</div> <div>数量</div> <div>単 価</div> <div>金 額</div> <div>摘 要</div> </div>					
<div> <div>単位</div> <div>数量</div> <div>単 価</div> <div>金 額</div> <div>摘 要</div> </div>					
<div> <div>球面ワッシャー</div> <div>D19用 (めっき付き)</div> </div> <div> <div>単位</div> <div>数量</div> <div>単 価</div> <div>金 額</div> <div>摘 要</div> </div>					
<div> <div>単位</div> <div>数量</div> <div>単 価</div> <div>金 額</div> <div>摘 要</div> </div>					
<div> <div>ロックボルト付属品 ナット</div> <div>D19用 (めっき付き)</div> </div> <div> <div>単位</div> <div>数量</div> <div>単 価</div> <div>金 額</div> <div>摘 要</div> </div>					
<div> <div>単位</div> <div>数量</div> <div>単 価</div> <div>金 額</div> <div>摘 要</div> </div>					
<div> <div>諸雑費</div> </div> <div> <div>単位</div> <div>数量</div> <div>単 価</div> <div>金 額</div> <div>摘 要</div> </div>					
<div> <div>単位</div> <div>数量</div> <div>単 価</div> <div>金 額</div> <div>摘 要</div> </div>					
<div> <div>計</div> </div> <div> <div>単位</div> <div>数量</div> <div>単 価</div> <div>金 額</div> <div>摘 要</div> </div>					



MOO7O					
ロックボルト材料費 D19 L=3m					
第 26号表					
金 円 1 本 当 り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
異形棒銅ロックボルト D19 SD345 (めっき付き)	m	3			
注入パイプ (軟質ポリ) 外径21.5mm	m	3			
スパーサー D19用 (電気めっき)	個	2			
角座金 150×150×9 径45 (メッキ用)	枚	1			
球面ワッシャー D19用 (めっき付き)	式	1			
ロックボルト付属品 ナット D19用 (めっき付き)	個	1			
諸雑費	式				
計					

MOO82					
鋼材挿入工 単管足場 3.0<L≤4.0					
第 27号表					
金 円 100 本 当 り 見積					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式				
計					
単価	本				

MOO71					
鋼材挿入工 単管足場 2.0<L≤3.0					
第 28号表					
金 円 100 本 当 り 見積					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式				
計					
単価	本				

MOO72					
頭部締付工 単管足場					
第 29号表					
金 円 100 本 当り 見積					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
普通作業員					1
	人				
諸雑費					
	%				
計					
単価					
	本				

M O O 7 3					
注入打設工 単管足場					
第 30号表					
金	円	1 m3 当り	見積		
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
特殊作業員					1
	人				
普通作業員					1
	人				
グラウトミキサ [上下2槽式] 攪拌容量200L×2槽					換算供用日 (損料表15欄)
	時、日				
グラウトポンプ [単筒複動ピストン式] 吐出量30 - 70L/min					換算供用日 (損料表15欄)
	時、日				
工事用水中モータポンプ [普通型 (潜水ポンプ) ] 口径φ50mm全揚程10m					換算供用日 (損料表15欄)
	時、日				
発動発電機 出力10kVA					M0092
	日				第 31号表
水槽 (一般工事用) [鋼板製簡易水槽] 容量5m3					換算供用日 (損料表15欄)
	時、日				

MO073					
第 30号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
諸経費					
	%				
計					

MOO92					
発動発電機 出力10kVA					
第 31号表					
金 円 1 日 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
ディーゼル発電機 賃料 定格容量 10kVA 防音型		日			賃料
軽油 パトロール給油		L	11.19		
諸雑費		式			
計					

MOO74

注入材料

第 32号表

金	円	1 m3 当り	見積								
積	算	項	目	単位	数量	単	価	金	額	摘	要
普通セメント				t	1.23						
袋物											
混和剤				L	12.3						
高性能減水材（標準型）											
マスターロックFLC400相当											
諸雑費				式							
計											



MOO75					
削孔機据付・撤去工 吊上(下)げ高さ10m未満					
第 33号表					
金	円	1 回 当 り	見 積		
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
トラッククレーン オペレータ付き ラチスジブ型、油圧伸縮ジブ型4、9 t吊	日				賃料
諸雑費	式				
計					

MOO76 注入プラント組立・解体工					
第 34号表					
金	円	1 回 当り	見積		
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
特殊作業員					1
	人				
普通作業員					1
	人				
トラッククレーン オペレータ付き ラチスジブ型、油圧伸縮ジブ型4、9 t吊					1
	日				賃料
諸雑費					
	%				
計					

排水構造物 U型側溝 据付け PU1-450					
第 35号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (U型側溝) 昼間単価 時間的制約 無 L=600mm 60を超え300kg/個以下 機・労	m	10			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
[補正係数: 週休2日補正]	X				
補正後標準単価	m	10			
鉄筋コンクリートU形 450 長600mm	個	16.5			
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m <sup>3</sup>	0.7			
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					
単価	m				

MOO49		見切壁				第 36号表	
金 円		10 m 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
コンクリート		m3	2			18-8-25(20)-BB W/C 60%以下 小型運搬車割増 SP 13号表	
型枠		m2	10			SP 14号表	
基礎碎石		m2	2			SP 15号表	
計							
単価		m					

MOO11					
コンクリート構造物とりこわし・運搬・処分 無筋構造物					
第 37号表					
金 円 10 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし	m3	10			第 38号表
設運搬	m3	10			SP 17号表
処分費 (株)紅林建材 藤枝市高洲82-4	m3	10			
計					
単価	m3				

構造物とりこわし					
第 38号表					
金 円 1 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工（無筋構造物） 昼間単価 制約無 機械 機労	m3	1			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	m3	1			
諸雑費	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					

MOO12					
コンクリート構造物とりこわし・運搬・処分 鉄筋構造物					
第 39号表					
金 円 10 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし	m3	10			第 40号表
設運搬	m3	10			SP 18号表
処分費（鉄筋構造物） （株）大塚 沼伏プラント 島田市阪本字中原2581-2	m3	10			
計					
単価	m3				

構造物とりこわし					
第 40号表					
金 円 1 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工（鉄筋構造物） 昼間単価 制約無 機械 機労	m3	1			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	m3	1			
諸雑費	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					



MOO47 アスファルト殻運搬・処分					
第 41号表					
金 円 10 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬	m3	10			SP 20号表
アスファルト殻処分費 セイエン商事(株) 藤枝工場 藤枝市稲川字大下891-2	m3	10			
計					
単価	m3				

M O O 4 8					
アスファルトカッター汚泥運搬・処分					
第 42号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
トラック運搬 (D I D区間あり) 運搬距離：30.0km以下	台	1			第 43号表
汚泥処分費 マーセリサイクル(株) 麻機工場 静岡市葵区北2242-129	m3	0.01			数量コードas0
計					

トラック運搬 (DID区間あり)  
運搬距離: 30.0 km以下

第 43号表

金 円 1 台 当 り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
トラック運搬 2 t 積	時間				
諸 雑 費	式	1			
計					

1, #等: 諸経費等対象額

MOO15 敷鉄板設置・撤去					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
敷鉄板設置工 バックホウ（クローラ型クレーン付き 山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊）	m2	28			第 45号表 数量コードST
敷鉄板撤去工 バックホウ（クローラ型クレーン付き 山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊）	m2	28			第 46号表 数量コードST
敷鉄板賃料 22*1524*3048 日数=150日	枚	6			第 47号表
計					

敷鉄板設置工 バックホウ（クローラ型クレーン付き 山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊） 第 45号表					
金	円	100 m2 当り			
積	算	項	目	単位	数量
土木一般世話役				人	
とび工				人	
普通作業員				人	
バックホウ 運転 バックホウ（クローラ型クレーン付・山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊） 排出ガス対策型（2014年規制）				日	
諸 雑 費				%	
計					
単価				m2	

敷鉄板撤去工 バックホウ（クローラ型クレーン付き 山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊） 第 46号表					
金	円	100 m2 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
とび工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
バックホウ 運転 バックホウ（クローラ型クレーン付・山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊） 排出ガス対策型（2014年規制）					1
	日				
諸 雑 費					
	%				
計					
単価					
	m2				

敷鉄板賃料 22*1524*3048 日数=150日					
第 47号表					
金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
敷鉄板賃料 22*1524*3048 日数=150日	枚・日				
整備費 22*1524*3048	枚				
諸雑費	式	1			
計					

MOO16敷鉄板設置・撤去					
第 48号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
敷鉄板設置工 バックホウ（クローラ型クレーン付き 山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊）	m2	149			第 45号表 数量コードSTN
敷鉄板撤去工 バックホウ（クローラ型クレーン付き 山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊）	m2	149			第 46号表 数量コードSTN
敷鉄板賃料 22*1524*3048 日数=40日	枚	11			第 49号表
計					



敷鉄板賃料 22*1524*3048 日数=40日					
第 49号表					
金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
敷鉄板賃料 22*1524*3048 日数=40日	枚・日				
整備費 22*1524*3048	枚				
諸雑費	式	1			
計					

ポンプ据付・撤去工  
φ50mm

第 50号表

ポンプ据付・撤去工  
φ50mm

第 50号表

金	円	1 現場 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員		人				
計						

潜水ポンプ運転 φ50mm 2台 作業時排水, 発動発電機 金 円 1 日 当り						第 51号表
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
特殊作業員						1
	人					
普通作業員						1
	人					
工事中水中モータポンプ〔普通型(潜水ポンプ)〕 口径φ50mm全揚程5m						1
	時、日					
発動発電機〔ガソリンエンジン駆動〕 定格容量3kVA						1
	時、日					
諸雑費						
	%					
計						

M O O 2 5					
根処分					
第 52号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
根処分費 (株) キャラバン 潮工場 藤枝市潮字泉堂395-3	m3	5			数量コードNMS
トラック運搬 (D I D 区間あり) 運搬距離: 8. 4 km以下	台	2			第 53号表
計					

トラック運搬 (DID区間あり) 運搬距離: 8.4 km以下						第 53号表
金 円 1 台 当り						
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
トラック運搬 2 t 積	時間					
諸 雑 費	式	1				
計						

M1005 仮設材運搬費					
第 54号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
仮設材運搬費 敷鉄板	式	1			M0033 第 55号表
仮設材運搬費 H形鋼	式	1			M1004 第 56号表
計					

MOO33					
仮設材運搬費 敷鉄板					
第 55号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
仮設材等の運搬費（片道） 12m以内 L=10km, G=12t	式	1			往路
仮設材等の運搬費（片道） 12m以内 L=10km, G=12t	式	1			復路
仮設材等の積み込み・取卸し費 現場搬入質量=12t, 現場搬出質量=12t	式	1			
計					

M1004 仮設材運搬費 H形鋼 第 56号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設材等の運搬費（片道） 12m以内 L=10km, G=0.5t	式	1			往路
仮設材等の運搬費（片道） 12m以内 L=10km, G=0.5t	式	1			復路
仮設材等の積み込み・取卸し費 現場搬入質量=0.5t, 現場搬出質量=0.5t	式	1			
計					



MOO32 地質調査					
第 57号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
スクリーウェイト貫入試験 GL-10m以内N値4以内	m	6			
地盤の平板載荷試験 JGS1521, 100KN以内	箇所	1			
計					



# 施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
掘削	土質＝土砂，施工方法＝上記以外（小規模），施工数量＝標準 ＊土砂の種類＝土砂（粘性土）	SP 1号表
法面整形	整形箇所＝切土部，現場制約の有無＝有り，土質＝軟岩Ⅰ、軟岩Ⅱ、中硬岩、硬岩	SP 2号表
路床盛土	施工幅員＝2.5m未満	SP 3号表
床掘り	土質＝土砂，施工方法＝上記以外（小規模） ＊土砂の種類＝土砂（粘性土）	SP 4号表
埋戻し	施工方法＝上記以外（小規模），土質＝土砂 ＊土砂の種類＝土砂（レキ質土）	SP 5号表
土砂等運搬	土砂等発生現場＝小規模，積込機種・規格＝バックホウ山積0.28m <sup>3</sup> （平積0.2m <sup>3</sup> ），土質＝土砂（岩塊・玉石混り土含む），DID区間の有無＝有り，運搬距離＝5.5km以下	SP 6号表
積込（ルーズ）	土質＝土砂，作業内容＝土量50,000m <sup>3</sup> 未満 ＊土砂の種類＝土砂（粘性土）	SP 7号表
土砂等運搬	土砂等発生現場＝標準，積込機種・規格＝バックホウ山積0.8m <sup>3</sup> （平積0.6m <sup>3</sup> ），土質＝土砂（岩塊・玉石混り土含む），DID区間の有無＝有り，運搬距離＝19.5km以下	SP 8号表
もたれ式擁壁	コンクリート＝コンクリート規格 選択，基礎碎石の有無＝無し，均しコンクリートの有無＝有り，養生工の種類＝一般養生，圧送管延長距離区分＝90m未満 &コンクリート（各種）	SP 9号表

# 施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝一般養生 &コンクリート（各種）	SP 10号表
重力式擁壁	擁壁平均高さ＝2.0m以上5.0m以下，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，基礎碎石の有無＝無し，均しコンクリートの有無＝有り，養生工の種類＝一般養生，圧送管延長距離区分＝90m未満 &コンクリート（各種）	SP 11号表
安定処理	使用機種＝バックホウ，施工箇所＝構造物基礎，混合深さ＝1mを超え2m以下 &安定処理材＝特殊土用，＊添加材数量（t）＝20t／100m <sup>2</sup>	SP 12号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝人力打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝一般養生，現場内小運搬の有無＝無し &コンクリート（各種）	SP 13号表
型枠	型枠の種類＝一般型枠，構造物の種類＝鉄筋・無筋構造物	SP 14号表
基礎碎石	碎石の厚さ＝7.5cmを超え12.5cm以下，碎石＝碎石の種類 選択 &碎石規格＝再生クラッシャーラン（RC-40）	SP 15号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝人力打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝一般養生，現場内小運搬の有無＝無し &コンクリート（各種）	SP 16号表
殻運搬	殻発生作業＝コンクリート（無筋）構造物とりこわし，積込工法区分＝機械積込，DID区間の有無＝有り，運搬距離（km）＝5.7km以下	SP 17号表

## 施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
殻運搬	殻発生作業＝コンクリート（鉄筋）構造物とりこわし，積込工法区分＝機械積込，D I D区間の有無＝有り，運搬距離（k m）＝1 4．4 k m以下	SP 1 8 号表
舗装版破碎	舗装版種別＝アスファルト舗装版，障害等の有無＝無し，騒音振動対策＝不要，舗装版厚＝1 5 c m以下，積込作業の有無＝有り	SP 1 9 号表
殻運搬	殻発生作業＝舗装版破碎，積込工法区分＝機械積込（騒音対策不要，舗装版厚1 5 c m以下），D I D区間の有無＝有り，運搬距離（k m）＝3．5 k m以下	SP 2 0 号表
舗装版切断	舗装版種別＝アスファルト舗装版，アスファルト舗装版厚＝1 5 c m以下	SP 2 1 号表
コルゲートフリューム	作業区分＝据付，規格＝3 5 0 × 3 5 0 m m以上5 5 0 × 5 5 0 m m以下	SP 2 2 号表



## 障害者差別解消法等に基づく差別的取扱いの禁止及び合理的配慮の提供についての留意事項に関する特記事項

(受注者の責務)

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）第 10 条第 1 項の規定に基づく「藤枝市における障害を理由とする差別を解消するための職員対応要領」（平成 28 年 3 月 11 日藤枝市長決定）第 2 条に規定する不当な差別的取扱いの禁止及び第 3 条に規定する合理的配慮の提供について留意すること。

## 情報共有システム（ASP）の活用に関する特記仕様書

### 第1条（情報共有システムの活用）

本工事は、発注者及び受注者の間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システム(ASP)の対象工事である。実施にあたっては「藤枝市における情報共有システム活用要領」及び「藤枝市における情報共有システム活用の手引き」に基づき実施する。受注者は、情報共有システムの利用の有無を発注者と協議し決定する。利用する場合に必要な事項を以下のとおり定める。

### 第2条（システムの選定）

受注者は、本工事で使用する情報共有システムを選定し、発注者と協議し承諾を得なければならない。利用する情報共有システムは次の要件を満たすものとする。

- ・「土木工事」の場合

工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 （最新版）

（国土交通省）

- ・「建築・建築設備工事」の場合

工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 営繕工事編 （最新版）

（国土交通省大臣官房官庁営繕部 整備課施設評価室）

### 第3条（利用契約）

発注者及び受注者が使用する情報共有システムのサービス提供者との契約は、受注者が行うものとする。また、利用開始日、必要なユーザーID数やワークフロー機能の対象者等については、「事前協議チェックシート」に基づき、担当監督員と協議するものとする。

### 第4条（費用負担）

情報共有システムを利用する発注者及び受注者の費用は、情報共有システムへの登録料及び使用料であり、設計図書における経費のうち、共通仮設費の率分（技術管理費）に含まれるものとし、受注者の負担とする。



## 工事写真の電子データに関する特記仕様書

### 第1条（工事写真の提出）

当該工事（以下「本工事」という。）の工事写真を電子データの対象とするか否か、受注時に発注者、受注者協議の上、選択できるものとする。対象とした場合に必要な事項を以下のとおり定める。

### 第2条（工事写真）

工事写真は「写真管理基準」により撮影したものを指す。

### 第3条（電子データの作成）

電子データは、国土交通省版の「デジタル写真管理情報基準」に基づいて作成するものとする。

### 第4条（提出方法）

納品は要領に基づいて作成した電子データを電子媒体（CD-R）で2部提出する。  
なお、納品の際には事前にエラーチェックを行い、エラーが無いことを確認した後、ウイルス対策を実施したうえで納品するものとする。

### 第5条（定めなき事項）

本仕様書および共通仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じ監督員と協議するものとする。

## 個人情報取扱特記仕様書

### 1 基本的事項

受注者は、個人情報の保護の重要性を認識し、この契約による事務の実施に当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適切に取り扱わなければならない。

### 2 秘密の保持

受注者は、この契約による事務に関して知ることができた個人情報をみだりに他人に知らせてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

### 3 収集の制限

- (1) 受注者は、この契約による事務を処理するために個人情報を収集するときは、事務の目的を明確にするとともに、事務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。
- (2) 受注者は、この契約による事務を処理するために個人情報を収集するときは、本人から収集し、本人以外から収集するときは、本人の同意を得た上で収集しなければならない。

### 4 利用及び提供の制限

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報を契約の目的以外の目的のために利用し、又は第三者に提供してはならない。

### 5 適正管理

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報の漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。

### 6 複写又は複製の禁止

受注者は、この契約による事務を処理するために発注者から引き渡された個人情報が記録された資料等を、複写し、又は複製してはならない。

### 7 再委託の禁止

受注者は、この契約による事務を行うための個人情報の処理は、自ら行うものとし、発注者が承諾した場合を除き、第三者にその処理を委託してはならない。

### 8 資料等の返済等

受注者は、この契約による事務を処理するために発注者から引き渡され、又は受注者自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、事務完了後直ちに発注者に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、発注者が別に指示したときは、その指示に従うものとする。

### 9 従事者への周知

受注者は、この契約による事務に従事している者に対して、在職中及び退職後において、その事務に関して知り得た個人情報を他に漏らしてはならないこと及び契約の目的以外の目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関し必要な事項を周知するものとする。

### 10 実地調査

発注者は、必要があると認めるときは、受注者がこの契約による事務の執行に当たり取扱っている個人情報の状況について、随時実地に調査することができる。

### 11 事故報告

受注者は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに発注者に報告し、発注者の指示に従うものとする。

## 藤枝市週休２日工事（土木工事）特記仕様書

### （目的）

第１条 本特記仕様書は、公共工事の品質確保並びにその担い手の中長期的な育成及び確保が重要な課題となっていることに鑑み、建設現場における休日確保型工事の実施に伴い必要となる経費を適切に計上することにより、週休２日の取得が可能な環境づくりを推進し、その労働環境の改善を目的とする。

### （用語の定義）

第２条 この要領において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 対象期間 工事着手日（準備期間を除く。）から工事完成日（後片付け期間を除く。）までの期間のことをいう。ただし、年末年始休暇（６日間）、夏季休暇（３日間）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている期間は含まない。
- (2) 現場閉所 対象期間において、現場事務所での事務作業を含め１日を通して現場や現場事務所が閉所された状態をいう。なお、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除く。
- (3) 現場閉所率 対象期間における現場閉所日数の割合（現場閉所日数／対象期間日数）で算定する。現場閉所率が 28.5% 以上の場合を 4 週 8 休以上とする。
- (4) 週休２日 対象期間において、4 週 8 休以上の現場閉所を行ったと認められる状態をいう。
- (5) 完全週休２日（土日） 対象期間のすべての週において、現場閉所を土日に指定し、１週間に２日以上現場閉所を行ったと認められる状態をいう。ただし、受発注者間の事前協議により、予めこれに代わる定休日を設定できるものとする。
- (6) 月単位の週休２日 対象期間の全ての月において、週休２日の状態をいう。  
ただし、土曜日、日曜日の日数の割合が 28.5% に満たない月においては、当該月の土曜日、日曜日の合計日数以上の現場閉所を行っている状態をいう。
- (7) 通期の週休２日 対象期間の現場閉所率が 28.5% 以上の状態をいう。

### （費用の計上）

第３条 週休２日工事の費用計上は、対象期間中の現場の閉所状況に応じ、静岡県が定める「週休２日推進工事積算要領」の規定に準じ、補正係数を乗じて行うものとする。

### （実施方法）

第４条 週休２日工事の実施方法は、次のとおりとする。

- (1) 受注者は、現場着手日までに現場閉所計画表を監督員に提出し、これに基づき施

工を行う。なお、受注者の責めに帰すことができない理由により実施が困難な場合には、対象期間開始前に受発注者間協議を行うこととする。

- (2) 受注者は、計画に変更が生じた場合には、その都度、変更の現場閉所計画表を監督員に提出する。
- (3) 監督員は、受注者に工事記録簿等の資料の提出を求め、現場閉所率について確認を行う。なお、規程の現場閉所を行ったと認められない場合には、静岡県週休2日推進工事（土木工事）実施要領の規定に準じ、現場閉所率に応じた費用計上による減額変更契約を行うものとする。

#### （工期設定の条件）

第5条 設定された工期に見込まれている特記事項は、次のとおりとする。

- (1) 雨休率 休日と降雨降雪及び猛暑日数の年間の発生率をいう。この場合において、休日は、日曜日及び土曜日、祝日、年末年始休暇（6日）並びに夏季休暇（3日）とし、降雨降雪及び猛暑日数は地域ごとに算出が困難なため、「0.9」とする。

ただし、猛暑期間（6月～9月）外の工事については、猛暑日を考慮しない雨休率「0.8」とする。

- (2) 工事の性格 ( ) 日
- (3) 地域の事情 ( ) 日
- (4) 自然条件 ( ) 日
- (5) その他 ( ) 日

## 遠隔臨場の実施に関する特記仕様書

本工事（業務）は、遠隔臨場の対象であり、受発注者間の調整により、遠隔臨場を実施することができる。

（定義）

第1条 遠隔臨場とは、建設現場において、モバイル端末等による映像と音声の双方向通信を用いた立会・段階確認及び検査のことをいう。

（適用）

第2条 遠隔臨場は、受注者がモバイル端末等により映像及び音声を監督員又は検査員等にリアルタイム配信を行い、双方向通信により相互に確認を行うことをいう。

（実施方法）

第3条 受注者は、遠隔臨場を行う場合、以下の作業を実施する。

（1）事前調整

受注者は、監督員と遠隔臨場の実施日時、適用（確認する項目・内容）、仕様（使用する機器・アプリケーションまたはサービス）、その他必要な事項について調整する。なお、電話、メール等での調整を可とする。

（2）実施記録

受注者は、遠隔臨場が行われた証拠として、通信履歴の画面キャプチャ（写真）、通話中の監督員又は検査員の映像を含む写真等のいずれかの記録を行うものとする。

遠隔臨場が行われた内容の記録は、監督員又は検査員の臨場又は実地に替えて黒板に遠隔臨場であることを明記した写真により行うものとする。

（実施手続）

第4条 遠隔臨場は、以下の手順により実施する。

（1）事前調整

受注者は、遠隔臨場の実施について、監督員と事前調整する。

（2）立会・段階確認、検査の申請

受注者は、遠隔臨場を実施する場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認項目欄又は検査依頼書の検査の種類欄に遠隔臨場であることを明記する。実施日時等の取扱いは、臨場の場合と同様とする。

ただし、監督員又は検査員が臨場の必要があると判断した場合は、遠隔臨場による申請を行った場合においても、臨場により実施するものとする。

（3）立会・段階確認、検査の実施

受注者は、所定の日時に、監督員又は検査員に対して通信を開始して実施する。

ただし、監督員又は検査員が必要とする情報が得られないと判断した場合は、遠隔臨場を中止し、通常の臨場で確認を実施するものとする。

（4）立会・段階確認、検査の確認

受注者は、遠隔臨場による立会・段階確認を実施した場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認書に、実施記録を添付し監督員に提出するものとし、遠隔臨場による検査を実施した場合は、検査終了後速やかに実施記録を監督員経由で検査員に提出するものとする。

（機材等の手配・仕様）

第5条 受注者は、以下の項目により遠隔臨場に必要な機器等を準備するものとする。

- (1) 受注者は、現場で必要となるモバイル端末及び通信回線等の準備を行う。
- (2) 発注者は、発注者が保有するインターネット通信が可能なタブレット端末等を利用する。
- (3) 利用するアプリケーションまたはサービスは、発注者が保有するタブレット端末等で利用が可能であり、かつ、発注者の利用に際して新たな費用負担が生じないものを受注者が選定する。

(費用)

第6条 受注者が行う機材等の手配に要する経費は、共通仮設費（業務の場合は諸経費）の率分に含まれるものとし、別途計上しない。

## 熱中症対策に資する現場管理費率の補正に関する特記仕様書

(適用)

第1条 本特記仕様書は、受注者が熱中症対策に資する現場管理費率の補正を希望する場合に、受発注者間協議により適用することができる。

(用語の定義)

第2条 この特記仕様書における用語の定義は次のとおりとする。

- (1) 真夏日 日最高気温が30℃以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は作業時間帯の最高気温が30℃以上の場合とする。
- (2) 工期 工事着手日から工事完了日前の受発注者間で協議した日までの期間をいう。ただし、当該機関に年末年始を含む工事では年末年始休暇分として6日間、7月、8月又は9月を含む工事では夏季休暇分として3日間、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。
- (3) 真夏日率 工事着手日から工事完了日までの期間（以下「工事期間」という）中の真夏日を工期で除した割合をいう。なお、真夏日率の算定は次の算定式によるものとする。

【算定式】真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

※小数点以下第3位を四捨五入し、小数点第2位止めとする。

- (4) 補正值 真夏日率に補正係数を乗じた値をいう。なお、補正值の算定は次の算定式によるものとする。

【算定式】補正值（％）＝真夏日率×補正係数

※補正係数は1.2とする。

※真夏日率及び補正值は、小数点以下第3位を四捨五入して、小数点第2位止めとする。

(気温の計測方法等)

第3条 受注者は工事着手前に提出する施工計画書に、工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載するものとする。なお、気温の計測方法は次のとおりとする。

- (1) 計測方法 工事現場から最寄りの気象庁の地域気象観測所の気温、又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。WBGTを用いる場合は、WBGTが25℃以上になる日を真夏日と見なす。なお、施工箇所が点在する工事へ適用する場合は、主工事の施工箇所の最寄りの地域気象観測所の気温を用いる。

ただし、森林工事においては工事現場から最寄りの気象庁の地域気象観測所の気温のみを適用することとする。また、これによりがたい場合は、あらかじめ監督員と協議の上、最寄りの気象庁の地域気象観測所、気象業務法（昭和27年法律第165号）に

基づき気象庁以外の者が行う気温の計測結果又は工事現場を代表する1地点で気象庁の気温計測方法に準拠した方法で得られた気温の計測結果を用いることもできる。

なお、計測資料の取得又は計測に要する費用は受注者の負担とするものとする。

- (2) 気温の補正方法 気温の補正は森林工事のみに適用するものとし、(1)で得られた気温の計測結果(工事現場を代表する1地点で気象庁の気温計測方法に準拠した方法により得られた気温の計測結果を除く。)は、次の算定式により補正を行うものとする。ただし、気象条件又は現場条件によりがたい場合は、監督員と協議の上、補正方法を決定するものとする。

【算定式】補正後の気温(℃)＝気温(℃)－標高差(m)×0.6/100(m)

※補正後の気温は、小数点第2位四捨五入1位止めとする。

ただし、標高差(m)＝工事現場の標高(m)－計測箇所の標高(m)」

(気温計の設置高さがわかる場合は、計測箇所の標高に加算すること)

※標高差の値は、小数点第1位四捨五入整数止めとする。

(計測結果の報告方法)

第4条 計測結果の報告方法は次のとおりとする。

受注者は監督員と事前に協議した提出期日までに真夏日率及び補正值を算出し、真夏日率等算定表(第1号様式)を発注者に提出するものとする。



真夏日率等算定表

工事名：

受注者：

現場代理人：








熱中症対策に資する現場管理費率の補正に関する特記仕様書に基づき、真夏日率等を下記の通り算出したので、提出します。

項目	細目	数量	単位	備考
工期：	工事着手日			
	計測完了日			
	工事中止期間等		日	年末年始6日、夏季休暇3日 工場製作、全面中止期間等
	工期		日	①
真夏日（暑さ指数）：			日	② 算出根拠から自動出力
真夏日率：				=真夏日②÷工期①
補正值：			%	=真夏日率×1.2

※黄色ハッチ部を記入  
※マニュアルを参照すること  
※自動で出力される値は参考である。

# 地下埋設物調査書

( 令和8年度(県費)川原平(a)急傾斜地崩壊対策工事 )

埋設物	埋設状況			管理者	
	縦方向	横方向	特殊箇所	市	管理側
水道管	Vφ50	無し	給水管あり ドレンあり ※要立会		上水道課 瀬瀬
ガス管	地下埋設物管理者に無いことを確認した。				東海ガス株 大畑
大井川広域水道企業団	地下埋設物確認図により無いことを確認した。				事業管内図
大井川土地改良区	地下埋設物確認図により無いことを確認した。				事業管内図
N T T ケーブル	地下埋設物管理者に無いことを確認した。				NDS 鈴木
中部電力 ケーブル	地下埋設物照会により無いことを確認した。				中部電力パ ワーグリッド (株)
下水道管	Vφ200 要立会	無し	無し		下水道課 田中



## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： コマ型ブロック布設

規格： 1層 6列 Φ500型

摘要：

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	0.3	
特殊作業員	人	0.3	
普通作業員	人	0.6	
ブロック工	人	0.6	
ラフテレーンクレーン オペレータ付き 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.3	

## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： コマ型ブロック布設

規格： 1層 6列 Φ500型

摘要：

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	摘 要
諸雑費	%	0.7	

## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 仮囲い

規格： 設置・撤去工

摘要： 見積

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	0.49	
普通作業員	人	2.4	
仮囲い仮設材損料	供用日	30	
H形鋼 賃料 H-200 (49.9kg/m) 1-3ヶ月	t・日	30	
諸雑費	%	10	

## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 削孔工

規格： ボーリングマシン（軽量型）

軟岩、L = 3.4 m

摘要： 見積

100 本 当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	25.6	
特殊作業員	人	25.6	
普通作業員	人	51.2	
ボーリングマシン（軽量型）運転	日	25.6	見積
ケーシングスイベル	個	0.34	

## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 削孔工

規格： ボーリングマシン（軽量型）

軟岩、L = 3.4 m

摘要： 見積

100 本当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	摘 要
ケーシングパイプ φ86 用(L=1.0m)	本	1.7	
リングビット アンカー工 単管φ90用	個	5.1	
インナービット アンカー工 二重管φ90用	個	1.36	
ボーリングロッド φ40.5×1.0m	本	1.02	
坂巻補正率	%	30	

## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： ボーリングマシン（軽量型）運転

規格：

摘要： 見積

1 日当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	摘 要
ボーリングマシン（軽量型）	日	1	
ダウンザホールハンマー φ65mm自立しない（二重管削孔）	日	1	
空気圧縮機 吐出量18.0-19.0m <sup>3</sup> /min	日	1	見積
発動発電機 出力20 k VA	日	1	見積
諸雑費	式		



# 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 空気圧縮機

規格： 吐出量 18.0 - 19.0 m<sup>3</sup>/min

摘要： 見積

1 日当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	摘 要
エンジンコンプレッサ賃料 吐出量 18-19m <sup>3</sup> /分 防音型	日	1.8	
軽油 パトロール給油	L	131.33	
諸雑費	式		

# 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 発動発電機

規格： 出力20kVA

摘要： 見積

1 日当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	摘 要
ディーゼル発動発電機（排ガス対策型も同じ） 出力20kVA 防音型	日	1.2	
軽油 パトロール給油	L	16.36	
諸雑費	式		

## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 削孔工

規格： ボーリングマシン（軽量型）

軟岩、L = 2.9 m

摘要： 見積

100 本 当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	22.5	
特殊作業員	人	22.5	
普通作業員	人	45	
ボーリングマシン（軽量型）運転	日	22.5	見積
ケーシングスイベル	個	0.29	

## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 削孔工

規格： ボーリングマシン（軽量型）

軟岩、L = 2.9 m

摘要： 見積

100 本当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	摘 要
ケーシングパイプ φ86 用(L=1.0m)	本	1.45	
リングビット アンカー工 単管φ90用	個	4.35	
インナービット アンカー工 二重管φ90用	個	1.16	
ボーリングロッド φ40.5×1.0m	本	0.87	
坂巻補正率	%	30	

## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： ロックボルト材料費

規格： D 1 9    L = 3 . 5 m

摘要：

1 本 当 り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	摘 要
異形棒鋼ロックボルト D19 SD345 (めっき付き)	m	3.5	
注入パイプ (軟質ポリ) 外径21.5mm	m	3.5	
スペーサー D19用 (電気めっき)	個	2	
角座金 150×150×9 径45 (メッキ用)	枚	1	
球面ワッシャー D19用 (めっき付き)	個	1	

## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： ロックボルト材料費

規格： D 1 9    L = 3 . 5 m

摘要：

1 本 当 り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	摘 要
ロックボルト付属品 ナット D19用（めっき付き）	個	1	
諸雑費	式		

## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： ロックボルト材料費

規格： D 1 9    L = 3 m

摘要：

1 本 当 り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	摘 要
異形棒鋼ロックボルト D19 SD345 (めっき付き)	m	3	
注入パイプ (軟質ポリ) 外径21.5mm	m	3	
スパーサー D19用 (電気めっき)	個	2	
角座金 150×150×9 径45 (メッキ用)	枚	1	
球面ワッシャー D19用 (めっき付き)	式	1	

## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： ロックボルト材料費

規格： D 1 9    L = 3 m

摘要：

1 本 当 り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	摘 要
ロックボルト付属品 ナット D19用（めっき付き）	個	1	
諸雑費	式		



## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 鋼材挿入工

規格： 単管足場  $3.0 < L \leq 4.0$

摘要： 見積

100 本当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	1.7	
特殊作業員	人	1.7	
普通作業員	人	3.4	
諸雑費	式		

## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 鋼材挿入工

規格： 単管足場  $2.0 < L \leq 3.0$

摘要： 見積

100 本当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	1.1	
特殊作業員	人	1.1	
普通作業員	人	2.2	
諸雑費	式		

## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 頭部締付工

規格： 単管足場

摘要： 見積

100 本当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	2	
普通作業員	人	6	
諸雑費	%	2.5	

## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 注入打設工

規格： 単管足場

摘要： 見積

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	1	
特殊作業員	人	2	
普通作業員	人	1	
グラウトミキサ [上下2槽式] 攪拌容量200L×2槽	時、日	1	
グラウトポンプ [単筒複動ピストン式] 吐出量30-70L/min	時、日	1	

## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 注入打設工

規格： 単管足場

摘要： 見積

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	摘 要
工事中水モータポンプ〔普通型（潜水ポンプ）〕 口径φ50mm全揚程10m	時、日	1	
発動発電機 出力10kVA	日	1	見積
水槽（一般工事用）〔銅板製簡易水槽〕 容量5m3	時、日	1	
諸雑費	%	3	

## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 注入材料

規格：

摘要： 見積

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	摘 要
普通セメント 袋物	t	1.23	
混和剤 高性能減水材（標準型）マスターロックFLC400相当	L	12.3	
諸雑費	式		

## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 削孔機据付・撤去工

規格： 吊上（下）げ高さ10m未満

摘要： 見積

1 回 当 り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	1	
特殊作業員	人	1	
普通作業員	人	2	
トラッククレーン オペレータ付き ラチスジブ型、油圧伸縮ジブ型4.9t吊	日	1	
諸雑費	式		

## 積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和8年度（県費）川原平（a）急傾斜地崩壊対策工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬古一丁目 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 注入プラント組立・解体工

規格：

摘要： 見積

1 回 当 り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	1	
特殊作業員	人	1	
普通作業員	人	3	
トラッククレーン オペレータ付き ラチスジブ型、油圧伸縮ジブ型4.9t吊	日	1	
諸雑費	%	10	